

会社の経営努力による費用の縮減の認定方法について

平成19年10月19日(金)

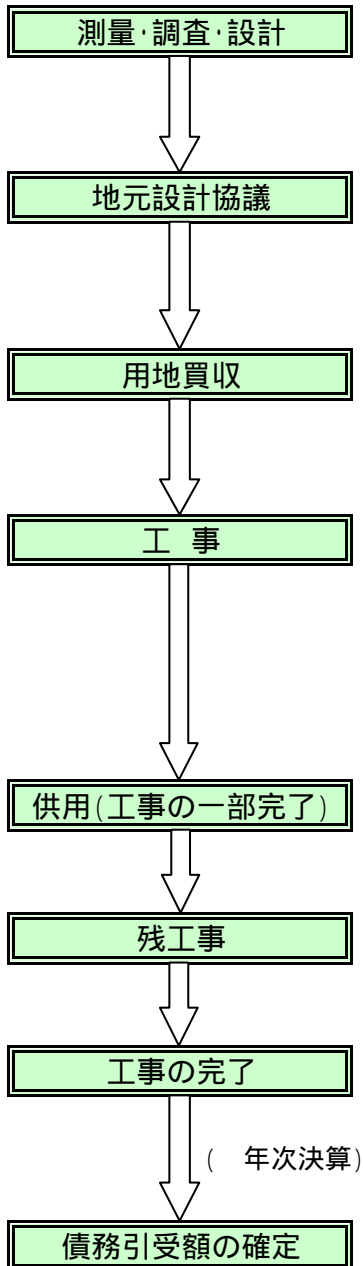
(独)日本高速道路保有・債務返済機構

会社の経営努力による費用の縮減の認定方法について(案)

〔新設・改築工事の流れ〕

〔会社の経営努力による費用の縮減事例〕

〔会社の経営努力の認定方法(イメージ)〕



河川を付け替えることにより、道路構造を橋梁から盛土に変更
 交差道路の集約により、交差構造物を削減
 関連公共事業計画や地元との調整・協議により、より近傍に
 土取場・土捨場を確保し、土運搬距離を短縮

下層路盤について、強度や耐久性の確認や環境への配慮を行
 ったうえで、セメント安定処理工から高炉スラグ工へ変更
 鋼橋の桁本数を少なくして構造を簡素化した新橋梁構造形式
 の採用
 トンネルの照明をナトリウム灯から高効率の蛍光灯に変更
 資材を会社が直接調達

供用までの期間を短縮することにより、建設中の一般管理費
 や金利を縮減

..... 現行の助成スキームにおける助成金交付申請時期

- 会社の経営努力をその都度認定する
- ・ 認定された経営努力内容を他社も採用する可能性が広がり、さらなるコスト縮減につながる。
 - ・ 実際に費用の縮減に携った者が申請書類を作成し説明することができ、より正確な議論、判断が可能になる。
 - ・ コスト縮減インセンティブがより効果的に機能することが期待できる。

例えば・・・
 ・ 地元設計協議完了
 ・ 詳細設計完了
 ・ 用地買収完了
 ・ (土工・橋梁・トンネル・舗装・施設等)各工事のしゅん功

の都度

